

豚流行性下痢（PED）が群馬県で発生！

至急、各自農場の防疫対策を再確認してください。

《農場へウイルスを入れないために！》

- ＜車両＞消毒をしていますか？
- ＜ヒト＞訪問者も農場専用の履き物と衣類を着用していますか？
- ＜豚＞導入豚は隔離し、2～4週間の観察を行っていますか？

《繁殖分娩舎へウイルスを入れないために！》

- 分娩舎からのワンウェイ作業をしていますか？
- 繁殖分娩舎では専用の衣類と履き物を着用していますか？
- 豚舎の洗浄消毒は定期的に行っていますか？

《ワクチン接種の励行！》

現在、PEDワクチンが不足していますが、メーカーが増産体制に入っています。

！！警告！！

「噂をたよりに馴致をしていませんか？」非常に危険です！

発病豚の糞便や腸内容物を妊娠母豚に投与して乳汁免疫を刺激し、哺乳豚での発病を予防する方法が海外で紹介されています。しかし危険性が大きいことから、決して行うべきではありません！

リスク1 農場内のウイルス量が爆発的に増加するためにウイルスの蔓延と常在化をもたらします。

リスク2 他の病原体による病気を誘発します。

※この方法は、国内の大流行時（1996年）の一要因と指摘されています。

●家畜の異常・ご質問・お気づきの点がございましたら、ご連絡ください●

畜産課	TEL 027-226-3111	FAX 027-223-3095
中部家畜保健衛生所	TEL 027-261-0314	FAX 027-263-3002
西部家畜保健衛生所	TEL 027-362-2261	FAX 027-362-2260
吾妻家畜保健衛生所	TEL 0279-75-2240	FAX 0279-75-6391
利根沼田家畜保健衛生所	TEL 0278-24-3888	FAX 0278-24-3889
東部家畜保健衛生所	TEL 0276-45-2041	FAX 0276-45-9994